

合併賛成が多数

町の将来を決める一票を投じる階上町民



開票結果

(選管最終)

賛成 3,283

反対 2,897

投票資格者数 11,543

投票者数 6,251

投票率 54.15%

有効投票 6,180

無効投票 71

階上で県内初の住民投票

八戸など六市町村との合併の賛否を問う階上町の住民投票が九日行われ、即日開票の結果、「賛成」が三千二百八十三票で、「反対」の二千八百九十七票を上回った。開票後、上山博一町長は取材に対し

「投票結果を尊重する」と述べ、町議会に法定協議会設置のための規約案を提出する方針を示した。投票率は54.15%。

選出した背景には、合併しない場合、財政事情がますます厳しくなり、町が生き残れるのかとの危機感を持つたものとみられる。上山町長は「三月議会に法定協議会設置の議案を提出するので可決してもらいたい」と述べた。

県内で合併を含め住民投票が実施されるのは初めて。開票は午後九時から「ハートフルプラザはしかみ」で、町民が見守る中、行われた。町選管が開票結果を読み上げると会場からどよめきが起った。

投票は、同町と任意協議会「八戸地域合併検討協議会」を構成する八戸、田子、名川、南部、福地、南郷六市町村との合併について賛成、反対の二者択一式で行った。任意協議会は四月、新郷村を加えて法定協議会に移行する予定。

合併選択に感謝

八戸地域合併検討協議会長・中村寿文八戸市長の話 町民が合併推進という選択をされたことに感謝したい。

合併協議を進め、これからの時代を担う子供たちに誇れる街づくりを進めたい。

詳細は夕刊で